

# 前橋第九合唱団第52回演奏会

# 第九

鈴木 比呂志 作詩 / 服部 良一 作曲: 「交響詩曲ぐんま」より  
序曲 “明けゆく山々”

ベートーヴェン 作曲: 交響曲第9番 三短調 作品125 [合唱付]  
L.v. Beethoven: Symphony No. 9 in D Minor, Op. 125, “Choral”



Conductor  
Gen OHTA  
©Takafumi Ueno

# 200<sup>th</sup> Anniversary 1824-2024 ウィーン 前橋

「第九」のウィーンでの初演から200年!  
この記念すべき年に  
半世紀以上の歴史を誇る前橋第九合唱団が  
服部良一作曲の「交響詩曲ぐんま」序曲“明けゆく山々”と共に歌い上げます。  
皆様のご来場を心よりお待ちしております。

指揮 ■ 太田 弦

ソプラノ ■ 砂田 愛梨

アルト ■ 富岡 明子

テノール ■ 福井 敬

バリトン ■ 今井 俊輔

管弦楽 ■ 群馬交響楽団

合唱 ■ 前橋第九合唱団

音楽監督: 田島 英子

合唱指導: 山田 哲夫

高田 葉月

大谷 瑞枝



Soprano  
Aimi SUNADA



Alto  
Akiko TOMIOKA



Tenor  
Kei FUKUI



Baritone  
Shunsuke IMAI

2024

# 12.15

日 (1:30pm開場)  
2:00pm開演

## ベイシア文化ホール (群馬県民会館) 大ホール

SS¥4,500 / S¥4,000 / A¥3,000 / B¥2,500 高校生以下各500円引

主催 ■ 前橋第九公演実行委員会

お問い合わせ ■ 前橋第九合唱団事務局

〒371-0805 前橋市南町3-37-12

TEL 027-224-7331 / FAX 027-212-3556

後援 ■ 群馬県教育委員会 / 前橋市教育委員会 / 前橋市民音楽連盟

前橋商工会議所 / 上毛新聞社 / FM GUNMA / まえばしCITYエフエム

プレイガイド ■ ベイシア文化ホール (群馬県民会館) / 煥乎堂



# PROFILE OF PERFORMERS

## 出演者のプロフィール

### 太田 弦 (おおた・げん) 指揮



©Ai Ueda

94年札幌市生まれ。幼少の頃より、チェロ、ピアノを学ぶ。

東京芸術大学音楽学部指揮科を首席で卒業。学内にて安宅賞、同声会賞、若杉弘メモリアル基金賞を受賞。同大学院音楽研究科指揮専攻修士課程を修了。

2015年第17回東京国際音楽コンクール(指揮)で2位ならびに聴衆賞を受賞。第30回(22年度)渡邊曉雄音楽基金音楽賞受賞。

指揮を尾高忠明、高関健の両氏、作曲を二橋潤一氏に師事。山田和樹、パーヴォ・ヤルヴィなどの各氏のレッスンを受講。22年3月まで大阪交響楽団正指揮者を務める。23年4月より仙台フィルハーモニー管弦楽団指揮者、24年4月より九州交響楽団首席指揮者に就任。

### 砂田 愛梨 (すなだ・あいり) ソプラノ



東京音楽大学卒業及び同大学院修了。新国立劇場オペラ研修所第18期修了。文化庁新進芸術家海外研修員、五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。S.リチートラ国際声楽コンクール第2位、M.オリヴェーロ国際声楽コンクール、G.パスタ国際声楽コンクール、ミラノ・ロータリークラブ主催Koliqi賞国際声楽コンクールでそれぞれ第3位、F.リッチ国際声楽コンクール審査員特別賞など多数受賞。「ドン・パスクアレ」

ノリーナ役でサッサリ市立劇場やコゼンツァ市立劇場等に出演し、そのほかヴィオレッタ、ジルダ、ムゼッタなどイタリアで様々なオペラ公演やコンサートに出演。2024年秋には日生劇場公演「連隊の娘」マリー役にて出演予定。ミラノ在住。

### 富岡 明子 (とみおか・あきこ) メゾソプラノ



東京芸術大学卒業。同大学大学院修了後、渡伊。パルマ音楽院にて学び、首席にて学位取得。第80回日本音楽コンクール第2位等国内外で多数上位入賞。パルマ歌劇場『試金石』クラリーチェ、ペーザロ・ロッシーニフェスティバル『ランスへの旅』マッダレーナ等で出演した他、国内においても、彩の国芸術劇場『フィガロの結婚』ケルビーノ、東京文化会館『椿姫』アンニーナ、二期会『カヴァレリア・ルスティカーナ』

ローラ『イル・トロヴァトーレ』イネス、日生劇場『セビリアの理髪師』ロジーナ等多くのオペラに出演。コンサートにおいても「第九」、モーツァルト及びヴェルディ「レクイエム」、マーラー「交響曲第8番〈千人の交響曲〉」等のソリストとして活躍。二期会会員

### 福井 敬 (ふくい・けい) テノール



国立音楽大学卒業。同大学院及び文化庁オペラ研修所修了後、渡伊。第65回芸術選奨文部科学大臣賞等受賞歴多数。二期会『ラ・ボエーム』ロドルフォでオペラデビュー後、新国立劇場『ローエングリン』、二期会『パルジファル』各タイトルロール、兵庫芸文『トスカ』カヴァラドッシ等の大役を演じており、とりわけ『トゥーランドット』カラフは様々なプロダクションで賞賛を得ている。コンサートでも小澤征爾、Z.メータ等と

共演、その輝かしい声と卓越した表現力で聴衆を魅了している。CDも《朝は薔薇色に輝き》等数多くリリース。23年、野村萬斎演出、全国共同制作オペラ『こうもり』アイゼンシュタインにて出演、高い評価を得た。国立音楽大学教授。東京芸術大学非常勤講師。二期会会員

### 今井 俊輔 (いまい・しゅんすけ) バリトン



群馬県前橋市出身。東京芸術大学首席卒業、同大学院修了。イタリアにて研鑽を積む。13年二期会『マクベス』タイトルロールでデビュー後、『トスカ』スカルピア、『ジャンニ・スキッキ』及び『ファルスタッフ』タイトルロール、日生劇場『ラ・ボエーム』マルチェッロ等主役・主要役で数多く出演しイタリアオペラに欠かせないバリトンとして活躍を続ける。BS日テレ「こころの歌」にコーラスグループ「フォレスト」としてレギュラー出演。全国リサイタルの他、「第九」等でも活躍。

ソロCD「I am I-2020-Volare!」等リリース。23年二期会『椿姫』ジェルモン、日生劇場『マクベス』タイトルロール、24年は二期会『蝶々夫人』シャープレスにて出演、その存在感ある演唱で高く評価された。二期会会員

### 群馬交響楽団 管弦楽

1945年戦後の荒廃の中で文化を通じた復興を目指して創立、1955年「群響」をモデルに制作された映画「ここに泉あり」が公開され、全国的に注目を集めた。1947年から始めた移動音楽教室は、2023年度までに延べ650万人を超える児童・生徒が鑑賞した。1994年に「プラハの春国際音楽祭」、「ウィーン芸術週間」から同時に招待を受け4カ国を巡る海外公演を実現。

群馬交響楽団は、定期演奏会、移動音楽教室をはじめ幅広い音楽活動を展開し、群馬県の文化の象徴として県民から幅広く支持されており、定期演奏会は2024年7月に第600回に達し、2025年に創立80周年を迎える。

また2019年9月開館の「高崎芸術劇場」に活動拠点を移し、飯森範親常任指揮者のもと、さらなる演奏活動の飛躍・向上を目指している。

### 前橋第九合唱団 合唱

1973年に前橋音楽鑑賞会の12月例会の「第九演奏会」に出演する合唱団として結成され、一昨年50周年を迎えた。1977年のビゼーのオペラ「カルメン」の公演以外、毎年「第九」の公演を行ってきたが、1988年以降は第九の他にもう1曲の合唱にも取り組んできた。しかし2020年は、新型コロナウイルスの感染拡大によりやむなく公演を中止した。また、同年には創立時からの公演のステージである「群馬県民会館」の県有施設としての廃止問題に取り組み、中心となって『群馬県民会館の存続を願う会』という団体を立ち上げ、2万人を越える署名を集めた。

コロナ禍の2021、2022年は例年200名以上で構成していた合唱団の出演人数を制限する形で公演し、成功させた。

52周年を迎える今年は、県民会館の柿落としの曲として県が服部良一氏に作製依頼した「交響詩曲ぐんま」に取り組み、心をひとつにして本番に臨む。



＊当公演では、出演者へのお手紙・プレゼント・祝い花の受け取りは全てお断りさせていただく事となりました。

＊発熱があるなど、体調に不安がある方のご来場はお控えください。

＊未就学児のご入場はご遠慮下さい。(託児所はございません。)

＊駐車場が満車になった場合は、広瀬川サンワパーキング(城東町立体駐車場)など近隣の駐車場に駐車いただくため、余裕をもってご来場下さい。

お願い